



令和4年度 勝山市立平泉寺小学校スクールプラン

学校教育目標
豊かな心を持ち、主体的に学び合い
たくましく生きる子の育成

めざす学校の姿

- 子どもが楽しく活動する学校
- 安全で美しい学校
- 地域に開かれ親しまれる学校

めざす教師の姿

- わかる、楽しい授業作りに努力する教師
- 豊かな教養と人間性を備え互いに高め合う教師
- 児童・保護者・地域の人々同僚に信頼される教師

めざす子どもの姿(杉の子)

- (す)すすんで学習する子 (ぎ)きもちよくあいさつする子
- (の)のびのび元気に活動する子 (こ)こころやさしく助け合う子

重点目標

確かな学力の向上

- ①基礎基本の習得と定着
- ②主体的に対話的な学びの育成
- ③個に応じたきめ細やかな指導の充実

豊かな心の育成

- ①認め合う学級づくり
- ②豊かな体験活動の充実
- ③道徳教育・人権教育の推進

健やかな心身の育成

- ①望ましい生活習慣の定着
- ②最後までやり遂げる強い心と体力の育成
- ③自尊感情をはぐくむ指導の工夫

信頼される学校づくり

- ①保護者・地域との連携
- ②地域との交流活動の推進
- ③保小・小小・小中連携教育の推進

具体的な実践と数値目標

- ①学習スタンダードの徹底
- ②本や新聞に親しむ習慣づけと環境整備
- ③思いや考えを持ち伝え合う場の設定の工夫
- ④ICT活用や合理的配慮による個に応じた学習支援の展開
- ⑤教科の学びとESDをつなぐ横断的学習の展開

- ①「学習スタンダード」以上の家庭学習をしている (80%以上)
- ②本や新聞を読んだり学習にいかしたりしている (80%以上)
- ③授業がわかりやすいと感じる (80%以上)
- ④めあてをもって学習している (80%以上)
- ⑤授業では、自分なりに考えたり表現したりしている (80%以上)

- ①明るい挨拶と返事の推奨
- ②一人一人の良さを認める環境づくり
- ③地域に根差したふるさと教育の充実
- ④ボランティア活動の充実
- ⑤夢や目標を持ち、思いやりの心を育む道徳授業の推進

- ①明るいあいさつや返事ができている (80%以上)
- ②学校へ通うのが楽しい (80%以上)
- ③ふるさと平泉寺が好き (80%以上)
- ④人や環境にやさしくできたと感じる (80%以上)
- ⑤好きなことや夢中になれることがある (80%以上)

- ①「生活状況振り返り調査」「ヘルスチェック」の継続
- ②自己目標を設定した体育の授業や業間運動による体力の育成
- ③学校全体の絆を深める体育的行事の推進
- ④いじめのない学校環境づくりの徹底
- ⑤定期的な教育相談の実施

- ①生活状況振り返り調査の実施 (毎週金曜日)
- ②ヘルスチェックの実施 (毎月1週間)
- ③目標を設定し体力づくりをしている (80%以上)
- ④学校ではいじめがなく仲良く過ごしている (80%以上)
- ⑤教育相談 (年:児童3回 保護者1回)

- ①たよりとICTによる情報提供の継続
- ②子ども主体の発表の場の設定
- ③地域資源(人・もの・こと)の活用推進
- ④家庭と連携したスマートルールの推進
- ⑤保育園・児童館・市内小中学校との連携

- ①各種たよりや学校HPで教育情報を積極的に公開している (80%以上)
- ②児童は学校や地域の行事に主体的に参加している (80%以上)
- ③地域資源を教育活動に積極的に取り入れている (80%以上)
- ④我が家のスマートルールを守っている (80%以上)
- ⑤保小・小小・小中の情報交換の実施 (学期1回)